

定例公安委員会の開催状況について

令和6年9月19日に定例山形県公安委員会が開催されました。議事の概要は次のとおりでした。

1 定例会報告事項

(1) 新聞配達業務に関連する防犯活動に対する本部長感謝状贈呈式

新聞配達業務に関連する防犯活動に対する本部長感謝状贈呈式について報告があった。

委員から、一般社団法人山形県読売会、山形新聞親交会の両団体とも配達員による見守り活動や、防犯チラシの折り込みなど、地域防犯活動に貢献していただいております。感謝状贈呈を機会に更なる協力をいただけるように、連携を強化していただきたい旨の発言があった。

委員から、早朝の新聞配達により、徘徊高齢者の発見など、様々な気付きがあると思っており、警察活動への協力にも繋がり、地域の安全安心の確保に寄与していただいている旨の発言があった。

委員から、これまで防犯活動へ協力していただいた両団体への感謝状贈呈は、とても意義があることであり、今後の活動にも活かしていただきたい旨の発言があった。

本部長から、覚書の締結から築いてきた絆を再確認し、ひとつの気付きとなるような贈呈式にしたい旨の発言があったほか、両団体からは、金銭的な負担が掛かる中で御協力いただいていることから、非常にありがたく思っている旨の発言があった。

(2) 秋の交通安全県民運動の実施について

秋の交通安全県民運動の実施について報告があった。

委員から、交通取締りの強化等により、死亡事故をはじめ、交通事故が大きく減少していることから、季節性を踏まえた対策等を推進し、成果を挙げていただきたい旨の発言があった。

委員から、高校生が自転車によるパレードを行うことにより、ヘルメット着用が促進されることを期待する旨の発言があったほか、夕暮れが早くなるこの時期に、夜光反射材の着用促進等の活動をしっかり行ってほしい旨の発言があった。

委員から、交通事故件数の減少は、プロジェクトチームの成果の現れを感じるとともに、秋の交通安全県民運動の期間中も、交通取締りをはじめとする活動で交通事故の減少に繋がることを期待する旨の発言があったほか、高速道路等の高規格道路から一般道に入ってくる車両の速度にも目を配った対応をお願いしたい旨の発言があった。

本部長から、警察本部と警察署の連携により、良い結果が現れており、交通事故抑止のためには、取締りや見せる警戒をどのように行うことが最も効果的かということの主眼にした活動を展開したことが良かったと思っており、引き続き効果の挙がる対応を続けてまいりたい旨の発言があったほか、県内の高規格道路の利用者数も増えており、交通事情の変化を見据えながら、交通安全施設の設置を含めた総合的な対策を引き続き行ってまいりたい旨の発言があった。

2 個別審議等会議

- 個人情報開示請求に係る審査請求の手続きについて
警察本部から、個人情報開示請求に係る審査請求の手続きについて説明を受け、決定した。
- 佐賀県公安委員会等からの援助の要求について
警察本部から、佐賀県公安委員会等からの援助の要求について説明を受け、決定した。
- 普通自動車第二種免許に係る指定自動車教習所の指定について
警察本部から、普通自動車第二種免許に係る指定自動車教習所の指定について説明を受け、決定した。
- 公安委員会宛て公文書開示請求の対応について
警察本部から、公安委員会宛て公文書開示請求の対応について説明を受け、決定した。
- 運転免許行政処分審査
警察本部から、運転免許の取消処分に係る意見の聴取、聴聞結果について説明を受け、決定した。
- 認知症と診断された銃砲所持者の取消処分について
警察本部から、認知症と診断された銃砲所持者の取消処分について報告があった。
- 自転車ヘルメットの着用率等について
警察本部から、自転車ヘルメットの着用率等について報告があった。